

語りましょ

**アユがあふれる川**

**小水力発電など  
CO2対策**

**こみのない  
きれいなまち**

**生物と共生する  
河川インフラ**

**干潟機能復活  
による洪水軽減**

**港のにぎわい、  
宿泊施設、観光  
拠点の創出**

**泥場の希少生態  
系の観光利用**

**集落と漁業者の共同**

**交流人口増加  
によるにぎわい**

**生態系回復に  
寄与する新しい養殖**

**イルカと遊ぼう**

**藻場の復活**

**海の資源を  
活かした農業**

**森の再生による  
井戸、川、海底  
湧水量の復活**

**各集落の特徴を  
活かした観光・  
集合体験**

**-藻場の復活と  
資源量の復活  
-海藻養殖と  
生態系の復活**

**気候変動に  
強いサンゴ礁**

**国内有数の  
健全なサンゴ礁  
生態系**

**安全に楽しめる海  
モニタリングと  
アクティビティの両立**

**塩づくり、環境  
教育など新しい  
生業の創出**

**村内の事業者によるガイド**

**交流人口の増加**

**特区設立による  
伝統文化の継承**

修学旅行の子供たちの  
受け入れ（平田集落）

中野 恵（一般社団法人浦々シマジマ実践ラボ）

宇検村里海づくり事業は、シマの海の未来を決める仕組みを、シマに暮らす村民自らがつくろうとの意図で始まりました。今年で3年目を迎え、環境教育、文化体験などの事例創出にもつながっています。「たーしゃすらん（背伸びしない）」「自分たちができることを自分たちの手で」という宇検村らしい豊かな海づくりをご紹介します。

2025年

**12月16日 (火)**  
18:30 ~ 19:30

- ・お名前（必須） **コード**→→→
- ・お電話番号（必須）
- ・ご所属
- ・メールアドレス（必須：オンラインの方）
- ・メーリングリストへの登録の希望の有無

上記をメールor電話でご連絡くださいませ



Mail : [amamist@cpi.kagoshima-u.ac.jp](mailto:amamist@cpi.kagoshima-u.ac.jp)